

宮城大学看護学部研究会報告

平成13年度

第1回（平成13年10月24日（水）300講義室）
徳永 恵子 教授
キネステティックを応用した移動と体位変換
—ポジショニングの新しい展開—

第2回（平成13年11月21日（水）大講義室）
長澤 治夫 教授
介護保険制度での在宅ケアの諸問題について

第3回（平成14年2月20日（水）300講義室）
齋藤 泰子 教授
母子保健における看護職の役割と連携 —保健婦
の母子保健における訪問指導に関する研究、小児
保健医療における保健婦活動に関する研究 から—

平成14年度

第1回（平成14年6月19日（水）300講義室）

第2回（平成14年7月17日（水）300講義室）
工藤 啓 教授
米国オレゴン・ヘルス・プランにおける医療費抑
制方法論について
—診断治療行為優先順位リストの分析から—

第3回（平成14年10月23日（水）300講義室）
中嶋 康裕 教授
魚の性、ヒトの性

第4回（平成14年11月20日（水）300講義室）
菊地 登喜子 教授
看護事故はどのように起こるのか

第5回（平成15年1月15日（水）300講義室）
伊藤 ひろ子 教授
精神保健医療福祉活動における看護の機能につい
て —事例を通して考える—